

# 5 がっひかりごう

令和4年5月1日 輝保育園

新緑がまぶしい季節となり、新年度を迎え、1カ月が過ぎました。最近では、保育室から泣き声ではなく、笑い声の方がよく聞こえるようになりました。子ども達が、安心して過ごせる場だと感じられるようになったのだと思います。これからも、保育士との関係を深めながら、沢山の体験を重ねていきます。連休明けは、お家の方が恋しくなったり、疲れが出る事と思います。体調管理に留意しながら過ごしましょう。

## [[ 愛鳥週間 ]]

保育園の近くでうぐいすが鳴いていました。

子ども達が「ホーホケキョ！」と、鳴き方を真似ています。

興味を持った様子です。5月10日～5月16日までの1週間を愛鳥週間(バードウィーク)です。

愛鳥週間は「野鳥を大切にし、守る」という考えを広めるために作られました。

保育園の近くや、お家の近くにどんな取があるのか探したり、図鑑で調べたりして自然の中の野鳥に注目してみてください。



## = 5月の行事予定 =

10日(火) 避難訓練

12日(木)

13日(金) } 尿検査

20日(金) 4、5才児：遠足

3才児：遠足ごっこ

27日(金) お誕生会・身体測定

※ 20日の遠足は、4、5才児は水辺公園に出かけ、3才児は園内で「遠足ごっこ」をします。お弁当をお願いします。



## == ナース・レポート ==

### 【尿検査でわかること】

一般の尿検査では、おもに尿蛋白、尿潜血、尿糖がわかります。

尿は体液の鏡といわれており、非侵襲的検査(痛みを伴わない検査)である尿検査の情報は貴重です。

腎臓の病気は、むくみや高血圧などを伴いますが、こういった症状が顕在化する前に尿検査の異常で発見し早期に治療に結びつけることが可能です。

将来、透析治療を受けることを回避できるようになることも少なくありません。

尿検査で異常が見つかったら、症状がなくてもきちんと定期的にフォローアップすることが大事なのです。

吉村小児科院長 内村裕美先生  
「尿検査でわかること」より抜粋

当園でも5/12～13で検尿検査を予定しています。

容器は保護者へのお手紙とともに11日の配布を予定しています。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

### 生活習慣は育ちの基礎

基本的な生活習慣と呼ばれる食事、排泄、睡眠、清潔、着脱衣、お手伝い、あいさつといった習慣が年齢相応にきちんと身に付いているということは、子どもの心と体の健やかな育ちにとってとても大切なことです。

現代の子どもの深刻な問題として指摘されている「学ぶ意欲」、「自尊心」、「規範意識」、「体力等」の低下の一因に基本的な生活習慣の乱れがあると考えられています。

1. 望ましい「生活習慣」は「自尊心」を高める方法の一つです！

例えば、生活習慣と自尊心の関係を考えてみましょう。

自尊心とは「自分自身を基本的に価値あるものとする感覚」のことです。

自分に自信を持ち、自己を肯定的に捉えることができるということは、子どもが意欲的に生活し、自分の可能性を伸ばしていくうえでとても大切なことです。



「教育力向上福岡県民運動  
ホームページ」より抜粋

## こどもものよす

たんぽぽぐみ  
0才児



早いもので入園から1カ月が経ちました。入園当初は不安でお父さんお母さんから離れるのが寂しく大泣きの日々でしたが、遊びや食事を通して次第に表情が変わり少しずつ園での生活にも慣れてきたように感じます。まだまだ思い出して泣いてしまう事もありますが、笑顔も随分と増えました。ボール遊びや型はめの玩具で好きな遊びを楽しみ、喃語でおしゃべりをしてくれたり、眠たくなると保育士の所に来てくれたりと子ども達にとって保育士や園が身近になったことが窺えます。保護者の皆様は離れている時間、不安なことも多いとは思いますが、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、その子らしくいられるように保育をしていきたいと考えています。5月は長いお休みが入りますがお家でゆっくり楽しく過ごされて、また保育園に来てください。

たんぽぽぐみ  
1才児



新年度になり、1カ月が過ぎました。4月の初めは、泣き声がたくさん聞こえていた1才児のお部屋ですが、少しずつ落ち着き、自分の気になるものところへ行って遊んだり、食事や睡眠が取れるようになってきたりと、少しずつ園での生活に慣れてきています。0才児の保育者が見えると泣いて後追いで泣くこともありますが、楽しいことも、悲しいことも共有しながら、思いに寄り添うことで、少しずつ安心できる場所、保育者となれるよう関わっています。天気の良い日は、たんぽぽ園庭に出て遊んでいます。滑り台、アンパンマンの乗り物、鉄棒、トンネルなどの遊具で遊んだり、ボールを投げたりけったりしてたくさん体を動かしています。保育者と一緒に楽しみながら、好きな遊びを一緒に見つけていきます。

すみれぐみ  
2才児



入園、進級から1カ月がたちました。4月は、温かい雰囲気の中、信頼関係を深め、新しい環境に慣れること、好きな遊びを見つけ、保育士や友達と安心して過ごすことを目標に取り組んできました。戸外では、三輪車や砂遊びなど、子どもたちが好きな遊びを楽しむ姿が見られます。中には、保育士が側にいないと不安になったり、寂しさから泣き出してしまふ姿も見られます。これから、少しずつ環境の変化による疲れも出てくる時期です。子どもたちが、安心してのびのびと過ごせるよう、引き続き、信頼関係をしっかりと深めていきます。ご家庭でも、心と体を休める時間を作り、集団の中で楽しいことはもちろん、悔しいこと、思い通りにいかないことなど、様々な経験を通し、毎日、精いっぱい頑張っている子どもたちのサポートをお願いします。

ちゅうりっぷぐみ  
3才児



年少児クラスに進級し、お弁当包みを自分で結んだり、水筒のコップを開け閉めしたりと自分でやるべき事が増えました。上手くいかずすぐに諦めてしまう姿や仕方が分からず泣いたり怒ったりする姿、最後までやり遂げようとする姿や言葉で「手伝って」と言える姿など3才児さんらしい姿が多く見られます。主活動においては、好奇心旺盛で何にでも参加してくれています。なかでも、折り紙制作やラジオ体操が楽しいようで意欲的です。声の大きさや、話の聞き方などの課題も見えてきたため、改善に向け取り組んでいます。今月から夏のプール活動に向け、2カ月かけて「衣服の前後を自分で見極める」ことを中心に着脱の確立を目指します。習得するまでの過程において、前後を間違えるという経験は学びのチャンスとなります。ご家庭でも練習をお願いいたします。

ばらぐみ  
4才児



進級して1カ月が経ちました。生活の流れが変わり、慣れない中で戸惑いながらも、自分のことを自分で処理しながら、元気いっぱい遊んでいます。ばら組の子どもたちは今、特に友達との言葉や表情、しぐさでのやり取りに面白さを感じています。誰かの言葉にみんな顔を見合わせて笑いあったり、友達を笑わせようと面白い顔を作ってみたり、ともに過ごす時間が楽しいと感じているようです。また戸外でも、子どもたちどうして誘い合って遊びます。鬼ごっこや追いかっこなどをして園庭を走り回りながら、言葉でのやり取りを通して友達との関係も深めています。気温も高くなり日差しも強まってきました。水分補給をしたり、汗をかいていたら着替えたり、暑い季節の過ごし方を身につけられるよう取り組んでいます。

ひまわりぐみ  
5才児



進級して1カ月が経ちました。慣れない環境に戸惑う姿も見られましたが、年下の子に優しく声をかけたり、一緒に遊んだり頼もしい姿が見られます。初めての当番活動にもとても意欲的で、年長児としての自覚が出てきています。布回敷、台拭き、お茶つぎ、挨拶などの手順を確認しながら自信をもって取り組めるようにしています。特に布回敷は難しいですが「こうかな？」と考えながら丁寧にしています。また、子ども達と食事のマナーを確認しました。正しいマナーはほぼ理解していますが、お皿を持たずに食べたり、横や後ろを向いたり、お箸を置いて遊びやおしゃべりに夢中になったりする姿が見られます。正しいマナーを意識しながら時間内に食べ終わることを目標に頑張っています。ご家庭でも大人が手本を示しながらマナーの見直しをお願いします。